

置かれた場所で咲けるように

先輩として活躍する姿がたくさん

4月27日には、授業参観にお越しいただき、ありがとうございました。生徒たちは、「先輩」になって1か月が経過しました。新しい学級が始まり、慣れない環境の中、級長や林間学校の実行委員に挑戦しようとする姿がどの学級でも見られ、頼もしさを感じています。また、新しい環境で過ごしていく中で、学級のよさだけでなく課題も見つかってきました。こうしたよさと課題を鑑みて、級訓を決めていく学級会を進めていきます。次号では、各学級の級訓を紹介する予定です。



★ 各学級の級長に挑戦した生徒を紹介します。

新しい学級の級長に挑戦した生徒たちです。

半年間学級の中心としてがんばってくれることを期待しています。

1組	富岡 光咲	中間 智久
2組	板倉 匠甫	前田 莉歩
3組	高江洲 緑	永田 麻絢
4組	角岡 茜	森 唯透
5組	北村 善菜	西村 寛太
6組	小笠原 和香	柴野 佑都

★ 市長杯大会の激励会にて、新しい応援歌を披露しました。

市長杯大会の激励会では、コロナ禍以来音程を失っていた応援歌に音程を付け、3年生の先輩に向けて応援の気持ちを込めて全員が全力で歌いました。この取組は、昨年度から先輩プロジェクトの応援歌部隊中心に計画されたものでした。現状に満足することなく、成長させていこうとする姿勢がとても素晴らしいです。

こうした前向きな取組が今年度もさまざまな場面で見られることを期待しています。



★ 学校探検では1年生に向けて、一人一人が学校内の案内をしました。

先輩プロジェクトの1つであった「学校探検ツアー」を実施しました。一人一人が1年生に温かい声かけをしながら、学校内を案内していました。企画・運営の担当であった3組の山岡さんと6組の加藤さんは、常に各学級の動きに注意しながら、時間配分に目を向けるなど、広い視野で全体を見つめており、とても頼もしかったです。企画側でなかった生徒も、不安そうな子に優しく「大丈夫だよ」と声をかけながら1年生を引率する姿が見られました。この行事は、1年生を安心させるだけでなく、先輩としての自覚の芽生えも感じさせるものとなりました。

